

まじゅん



沖縄県商工会連合会 会報誌

1 2015
月号
No270



迎春

平成 27 年 1 月 31 日開通!!
今年開通する伊良部大橋は 3540m で、
通行無料の橋としては国内でも最長となります。

contents

- 02 ● 新年のご挨拶
- 05 ● ニッポン全国物産展 2014 ご当地おやつランキング準グランプリ
- 06 ● 第 54 回商工会全国大会
● 視察研修 ～山口県～島根県～
- 07 ● 青年部だより ● 女性部だより
- 08 ● 経営革新物語 しま工房 ● 中部広域青年部まつり
- 09 ● ちゃーすが 税務 ● 中部広域青年部まつり
- 10 ● 百年企業物語 ● あれから 40 年



伊良部島の牧山展望台から見た大橋。
橋の手前には 600m の海中道路もあり、
壮大な橋となっております!



沖縄県商工会連合会
会長 照屋 義実

年頭あいさつ

新年明けましておめでとうございます。
平成二十七年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年は、商工会組織が全国を挙げて要望してきた「小規模企業振興基本法」が六月に成立し、小規模企業振興元年ともいべき記念すべき年になりました。これまで中小企業基本法の一部として

位置づけられていた小規模企業政策の大きな転換の年であったといえます。地域に根ざした事業を行っている小規模企業はそれぞれのビジネス活動の展開によって地域コミュニティの維持や生活利便性の提供、雇用の確保等、地域社会への貢献を果たしており、地域活性化の第一歩は地域の小規模企業の持続的な発展にあるというのが基本法の理念といえます。

国や県におきましてもこの理念を踏まえ、中小・小規模企業の新たな商品開発や、海外展開をも視野に入れた販路拡大の新たな取り組み等さまざまな施策が展開されており、本会もこれらを積極的に活用して参りたいと存じます。さて、我が国経済はデフレ脱却と

経済再生に向けた新たな政策が展開され、その効果は大都市圏を中心に波及しているものの、円安による原材料価格の高騰や消費税率の引き上げ等により地方ではいまだに景気回復の実感は乏しく、地域の中小・小規模企業の経営環境は厳しい状態が続いております。本県におきましても観光入域客数の増加等、全体としては景気が拡大傾向にあると言われるものの、地方に目を向けてみると人口減少や消費の流出など多くの課題を抱えております。

このような中、本会は会員数2万人を超える総合経済団体として、会員の皆様とともに行政当局をはじめとする関係各位のご理解とご協力のもと、地域における多くの課題の解決に向け、

さらに積極的な施策の活用と事業展開を図る所存であります。

今年、平成二十七年におきましても、「すべては会員のために」、地域振興の主役であり続けるために「の基本理念のもと、巡回指導の強化や人材育成を図り、会員の皆様の多様なニーズに対応し、会員満足度の向上に努めて参ります。

結びに、会員の皆様並びに関係各位にとりまして未年の本年が明るいな年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。

平成二十七年 元旦



沖縄県知事
翁長 雄志

年頭あいさつ

新年明けましておめでとうございます。
商工会会員の皆様におかれましては、気持ちも新たに、新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

沖縄県商工会連合会におかれましては、巡回訪問による各種相談・指導や資金調達の斡旋のほか、県外からも注目を

浴びる貴会独自の「スーパーバイザー制度」による経営支援体制の強化など、小規模事業者への経営改善普及事業等に活発に取り組み、地域商工業並びに県内産業の発展に大きく貢献されております。

全国的に商工会会員数が減少傾向にある中、沖縄県の商工会会員数が増加傾向にありますのは、県内小規模事業者に対する積極的かつ献身的な支援の賜物であり、皆様のこれまでの活動に深く敬意を表します。

さて、少子高齢化や海外との競争激化など事業者をとりまく経営環境が厳しさを増す中、国においては昨年、小規模企業振興基本法が成立し、国及び

地方公共団体が連携して地域を支える小規模事業者の持続的発展を図ることとしております。

私は、県民の負託を受けて新たに県政のかじ取りをさせていただく者として、沖縄21世紀ビジョンで示す将来像の実現のためには、成長著しいアジアのダイナミズムを取り入れるとともに、県内各地域のソフトパワーを活かしていくことが重要であると考えております。沖縄県の中小企業・小規模事業者支援施策におきましても、地域を支える中小企業・小規模事業者の意見を各施策に積極的に反映させながら、経営革新、創業、経営基盤の強化、資金調達の円滑化等の総合支援を推進して

まいります。

地域の総合経済団体である商工会の皆様におかれましては、地域を支える中小企業・小規模事業者の振興に引き続きご尽力くださりますとともに、県政に対する格別のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、新年が沖縄県商工会連合会及び各商工会会員の皆様にとって実り多き躍進の年となりますよう心から祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

イッペー ニフエーデービル

平成二十七年 元旦



内閣府沖縄総合事務局局長
河合 正保

新年の祝辞

新年明けましておめでとうございます。平成二十七年の新春を迎えるに当たり、謹んでお慶びを申し上げます。旧年中は、当局の沖縄振興に係る各施策及び中小企業支援施策に格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。



全国商工会連合会
会長 石澤 義文

年頭にあたって

新年明けましておめでとうございます。平成二十七年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

さて、旧年を振り返りますと、商工会組織をあげて要望を続けてまいりました「小規模企業振興基本法」

さて昨年を振り返りますと、平成二十六年六月には商工会の皆様からの強い御要望に応える形で、小規模企業に対する支援の根幹としての「小規模企業振興基本法」が、さらに、十一月には将来にわたって活力ある地域社会を維持していくための「まち・ひと・しごと創生法」がそれぞれ成立いたしました。小規模事業者の皆様は地域経済を基盤から支える重要な存在であり、それぞれの強みを活かしながら発展的に事業を継続され、今後長期にわたって活躍できる環境を実現できるよう、政府も強力に支援していく所存であります。また、既存の「小規模支援法」について一部内容を改正し、事業者の経営相談に

が成立し、地域とともに歩み、地域を支えてきた小規模企業に光があたる確かな道が拓かれた年でありました。基本法の早期制定に向けて、百十一万の署名にご協力いただきました。また、改めた会員をはじめ関係者の皆様に、改めてこの場を借りて厚く御礼申し上げます。今年の基本法に基づき、地域で懸命に自助努力を続ける小規模企業の苦勞が報われるような政策を必ず実現すべく邁進して参りたいと存じます。

昨年、我が国経済は、株価の回復等の明るい兆しが見えるものの、円安による原材料価格の高騰や電気料金の高止まり等により、中小・小規模企業の苦境は続き、特に、地方の小規模企業にとっては、景気回復の実感を得ているとは言えない厳しい状況が続いております。

新しい年を迎え、商工会は、組織活動の原点に立ち返り、小規模企業が有する技術や技能を掘り起こすための徹底した巡回訪問はもとより、技術やアイデアを製品化するための企業同士のマッチングの提案など会員の皆様のニーズに応えるため、職員一人ひとりが支援能力向上に努め、地域の支援機関の中核として一層の努力・研鑽を積んでまいりますので、引き続き、皆様のご支援をお願い申し上げます。

尽力されてきた商工会の皆様へ、更に取組を推進しやすい体制を採れるよう整備しております。平成二十七年におきましては、各商工会等が策定する「経営発達支援計画」を政府が認定・公表し、小規模事業者を面的に支援する体制を、意欲ある商工会の皆様と共に構築していきます。

また、きめ細やかな支援施策として、昨年より県内に「沖縄県下よろず支援拠点」を設置し、事業者からのあらゆる御相談をワンストップで受け解決を目指すとともに、近年顕在化してきた課題である事業承継・事業再生についても関係機関と一つとなつて取り組んでまいります。ほか、「沖縄大交易会」等の取組を通じて、アジア

のゲートウェイとしての沖縄を目指してまいります。

貴会におかれましても、今後とも地域と社会情勢に密着し、息の長い伴走型の支援を実施され、地域経済の発展にますます寄与されますよう御期待申し上げます。

結び、沖縄県商工会連合会及び各商工会員の皆様のご多幸と御健勝を心より祈念いたしまして、新年の御挨拶いたします。

平成二十七年 元旦

終わりに、商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、今年が明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

平成二十七年 元旦

今年も実り多き一年でありますように。



沖縄振興開発金融公庫
理事長 譜久山 當則

新年の祝辞

新年あけましておめでとうございます。
ます。

沖縄県商工会連合会及び各市町村商工会の皆様におかれましては、平成二十七年の輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、国内景気は、個人消費などに弱さが見られるものの、雇用・所得環境の

改善傾向が続く中で、緩やかに回復していくことが期待されております。

一方、県内景況については、円安によるコストアップや人手不足等、留意すべき要因はあるものの、堅調な個人消費に加え、国内、外国客ともに好調な観光需要や堅調な個人消費、公共投資等を背景に景気は引き続き拡大基調にあります。

これらの動きは、当公庫の「県内企業景況調査」や「設備投資計画調査」においても、企業マインドの底堅さが見られ、小規模事業者の分野でも、起業意欲の高まりが見られます。

こうした中、沖縄公庫としましては、商工会の皆様との連携・御協力により、小規模事業者経営改善資金貸付（マル経資金）と、創設されて三年目となる沖縄独自の無担保無保証融資制度で

ある沖縄雇用・経営基盤強化資金（沖縄資金）の活用推進に努めてまいりました。

さらに、公庫融資制度説明会や出張個別相談会等を積極的に開催し、中小事業者の資金繰り支援等に取り組んでまいりました。

おかげさまで、マル経資金や沖縄資金について、多くの事業者の皆様がご活用頂いており、平成二十六年度は、両資金併せた商工会の皆様との連携による融資が、前年度前々年度を上回る実績で推移しています。これもひとえに、各商工会の皆様のご理解、ご協力と、経営指導員の皆様の日頃からの親身なご指導、さらには公庫審査担当者との密接な連携の賜物であり、あらためて感謝申し上げます。

沖縄公庫は、県内における総合的な政策策策金融機関として、今後とも、

商工会の皆様との連携を更に強め、中小事業者の皆様との多様な資金ニーズに、迅速かつきめ細やかにお応えするよう、引き続き取り組んでまいります。

結びになりますが、本年が、沖縄県商工会連合会と各商工会そして会員企業の皆様にとって、実りある躍進の年でありますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

平成二十七年 元旦



沖縄県商工会青年部連合会
会長 古波 蔵 善之介

新年の祝辞

皆様あけましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃より、青年部活動への多大なるご理解、ご協力を頂き誠にありがとうございます。

私たち青年部では、『自己革新』

より良い地域人・事業者へ」をスローガンとして、諸事業に取り組んでいます。

さて、昨年を振り返りますと、地域経済を牽引するリーダー育成のためのトップセミナーの開催や、青年部と地域との「絆」を確認しさらに強化することを目的に全国の青年部員が統一実施するクリーンアップ事業に取り組んだほか、若い経営者の主張発表県大会の開催、青年部九州大会や全国大会への参加、青年部ネットワークを生かした義援金活動などによる被災地域の青年部等への支援、経営力の向上を図るための経営革新塾の開催など

精力的に事業を実施してきました。

さらに、部員増強運動では総部員数が1,000名を超え、なかでも名護市商工会青年部が二年連続で部員増加数実績全国トップの地位を獲得する快挙を成し遂げました。

また、昨年6月に成立した「小規模企業振興基本法」の追い風を受け、よりよい地域をつくり、よりよい沖縄をつくる為に、そして自立した経営を確立するためのさらなる資質向上を図ることを目的にした青年経営者等活性化セミナーも開催することができました。

本年は、沖縄県商工会青年部連合会設立40周年の節目にあたります。

あらためて我々商工会青年部は、地域の先駆者として「かけがえのない人たちと、かけがえのない地域の為に」という、その使命を果たすべく、先人の教えに学びつつ未来に向けた活力ある社会の創出に向けて取り組んでいく所存でございますので、引き続き皆様方のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年も皆様のご商売が、益益繁盛されますよう、併せて皆様にとつて健康で明るい一年でありますよう心より祈念いたしまして、新春のあいさつといたします。

平成二十七年 元旦



沖縄県商工会女性部連合会
会長 長浜 栄子

新年の祝辞

平成二十七年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は、商工会女性部連合会に格別なるご支援ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、「小規模企業振興基本法」が昨年六月に制定されました。小規模事業者を、地域から日本経済を支える重要な存在として捉えなおす、大きな指針となる法律です。グローバル化、少子化、高齢化など、我が国の直面する課題が複雑化した現在では、しなやかで強い小規模事業者の重要性が見直されています。

そうした中、商工会女性部は、自己の更なる資質の向上と研鑽を目指し、事業を実施して参りました。

昨年を振り返りますと、女性連役員や女性部員のご協力をいただき、数々の事業を実施することが出来ました。提案公募型・広域連携事業では、市町村商工会女性部において、自ら企画・立案した研修事業等を行っております。

また、七月に長崎県で行われた九州ブロック商工会女性部交流研修会、十月には福岡県で行われた商工会女性部全国大会に参加し、研修会の中で相互研鑽や交流を重ね、資質向上を

図ると共に、全国の部員との絆を深めました。女性部の絆は強く、東日本大震災をはじめ、ここ数年全国各地で頻発する自然災害等に対し、全国の女性部ネットワークを生かした、全国統一積立基金事業で、全国の仲間との助けあいの気持ちを大切に、義援金等を通じ被災地の女性部への支援活動を継続して実施しております。

さらに、組織力向上を目的に、部員数一千百人を目標にして、部員増強運動を実施しております。昨年度は、宜野座村商工会が女性部を設立し、県内で三十一番目の女性部が誕生しました。女性部未設置地区は東村、大宜味村、与那国町の三町村となりましたが、商工業に携わる女性が皆商工会女性部員として活動が出来るよう、さらに、明るく元気な女性部員が地域経済を一層盛り上げられるよう、これからも設立支援を続けて参ります。

結びに、本年も商工会女性部は、女性らしい感性と特性を活かした事業で、部員一人ひとりが働く喜びを実感し、地域経済の振興発展と社会一般の福祉の増進に取り組み、豊かなまちづくりの担い手となるよう努めます。皆さま方のご支援とご協力をお願いするとともに、商工会、青年部並びに各女性部の更なる飛躍とご多幸を祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

平成二十七年 元旦

ニッポン全国物産展2014 「ご当地おやつランキング準グランプリ」

平成26年11月21日(金)～23日(日)の3日間、東京都の池袋サンシャインシティ4階展示ホールにて「ニッポン全国物産展」が開催されました。

「ニッポン全国物産展」は、地域資源や伝統技術を活かした新しい商品づくりなど、各地域の特色を活かした商品を全国から集め、消費者や流通業者などに対して幅広く紹介することにより、新たな出会いの場を提供し、市場開拓を支援するとともに、中小・小規模事業者の商品展開力・販売力向上を図り、地域経済の活性化を図る事を目的としており、会場には、全国47都道府県の商工会地区から350事業者が出展、沖縄からも9事業者が参加しました。期間中の来場者は14.4万人を数え、会場内は各地の特産品を買い求めるお客様の熱気に溢れ、特に沖縄のブースは人気が高く、商品が完売するなど、大盛況となりました。

また、同時に開催された「ご当地おやつランキング」では、47都道府県から出品された商品の中から、沖縄県から参加した(株)ハッピーフィールドの「ころ生マンゴープリン」が見事第2位

を獲得しました。同ランキングは、期間中(3日間)の来場者の投票で順位が決まるもので、「ころ生マンゴープリン」は2日目まで1位の票数を集める程の人気商品として注目されました。同ランキングでの上位入賞賞品は、マスコミ取材を受けるなど、注目度の高いイベントでもあり、沖縄県の商品として初めての入賞を果たした同商品の今後に期待が持たれています。



3日間開催されたニッポン全国物産展の会場には14万人以上の来場者が訪れました。



ご当地おやつランキングの表彰式(株)ハッピーフィールドの福原英一氏とうれしさをVサインで表現する豊見城市商工会のメンバー。

今年も実り多き一年でありますように。

第54回商工会全国大会

〔小規模企業振興基本法制定記念大会〕

全国商工会連合会は11月20日(木)、NHKホールにて「第54回商工会全国大会・小規模企業振興基本法制定記念大会」を開催した。全国から約3,000名の来場者が集まる大会には、当日、安倍晋三内閣総理大臣のほか、国会議員、関係団体など多くの来賓が参加し、盛大に開催された。

大会では「小規模企業振興基本法」が6月に成立したことを受け、これまで以上の施策充実に期待し、青年部・女性部を含めた全国100万会員の英知と総力を結集し、ローカル・アベノミクスによる地域経済の好循環の早期実現を図るなどの大会決議が行なわれた。

各種表彰では、中小企業庁長官表彰で役員功労賞4名、優良常勤役員2名、全国商工会連合会会長表彰では、役員功労者24名、優良常勤役員3名、事業推進優良商工会等表彰「商工会法施行50周年特別枠部門」に恩納村商工会(コミュニティ維持活動強化)、「共済部門」で被共済者純増上位県連として沖縄県商工会連合会、会員数に対する純増割合上位商工会として今帰仁村商工会がそれぞれ表彰された。



地域経済の好循環の早期実現を図るなどの大会決議や各表彰式などが行われた会場の様子



全国大会で挨拶を述べる安倍総理大臣

視察研修 ～山口県～島根県～

11月21日から23日までの3日間に亘り、島根県、山口県34名の参加者により視察研修を実施した。

島根県松江城天守閣は、その当事、勝部本右衛門、高城権八ら地元有志により買い戻された天主を有する唯一の城。急な傾斜の階段や司令塔の役割をはたした最上階は四方が死角なく展望できるようにになっており特殊な建造方法が視察できた。

縁結びの神様として知られる「出雲大社」は、見所が多く出雲大社までの参道には店が並び、縁結びに関連づけるグッズ等が販売され土産品の賑わいが共存している様子がうかがえた。

「世界遺産」石見銀山は、町並みの建造物が歴史を感じさせ、遺構・遺跡が多く、体験学習ができるなど、人々に学ばれ、活かされている世界遺産である。遺産展示内では、江戸時代の初期の吹き家を再現し、銀の精錬技術、灰吹法等の解説等、当時のイメージが体感できた。

沖縄にも世界遺産としての城跡があり、沖縄の美しい自然の魅力を背景に城跡めぐり観光地として、広く伝えられるように、今回の視察で経験したことを地元を活かしたいと参加者の皆さんは感想をのべられた。



観世音寺で観光ガイドを受ける参加者の皆様



小規模企業共済制度 経営者ご自身の「現役引退後の生活資金」のことをお考えですか？

年金だけでは不十分で、不安がある。自分で積み増しするには、どんなものがあるのかな...

掛金は全額所得控除

1 加入し、掛金を毎月積み立てておけば...



2 将来、「廃業」「役員退任」等が生じたときに共済金を受け取れます。



3 現役引退後の安心した生活設計が図れます。



★毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば課税対象所得400万円の方なら、約11万円の節税になります。(左図は確定申告書の記載例)

●共済制度の詳細な内容は、パンフレット等を必ずご覧ください。

小規模企業共済

検索

制度の運営機関：独立行政法人 中小企業基盤整備機構 TEL 050-5541-7171 (共済相談室) URL <http://www.smrj.go.jp/kyosai/index.html>

●中小企業・小規模事業者ビジネス創業等支援事業～支援ポータルサイトが立ち上がりました。～

中小企業診断士、税理士や弁護士、公認会計士、司法書士、社会保険労務士、等の専門家に直接ご相談できる機会を設けています。(専門家派遣事業)

青年部だより

名護市商工会青年部が 2部門で全国1位!

平成26年11月12日(水)～13日(木)、
「義心伝心」今こそ翔(はばた)けさら
なる躍進のために」を大会スロー
ガンに商工会青年部全国大会(新潟
大会)が開催されました。平成26年は
新潟県中越地震より10年の節目の年に
あたり、全国各地からの支援・協力を
対する感謝とともに、強いリーダー
シップのもと早期復興を遂げた新潟の
姿が発信され、全国各地から参加した
3,000人以上の青年部員にエールが
送られました。信濃川の河口に面した
新潟のランドマーク「朱鷺メッセ」を
会場に、主張発表大会全国大会や基調
講演、交流会、物産展、商人ネットワー
ク商談会などが実施されました。全国商工
会青年部連合会の宮本博史会長は
「しっかりと、地域・経済・人間性の向上
を目指し、次世代の日本を切り拓く
ための原動力となり全国4万3千名の
青年部員一人一人が力を十分に発揮して、
日本全国に地域経済の活性化に向け
青年部デカラを発信してほしい」と
あいさつしました。感謝状の贈呈式では、
与那原町商工会青年部の上里幸史君が
全青連会長から感謝状を受け、青年
部員増強運動表彰式では、名護市商工会
青年部が部員増加数と新規加入実績の
2部門で全国1位をダブル受賞しま



全国商工会青年部連合会 青年部員増強運動

部員増加数 商工会青年部部門

1位	53名	沖縄県 名護市商工会青年部
2位	37名	栃木県 壬生町商工会青年部
3位	30名	和歌山県 みなべ町商工会青年部

新規加入実績 商工会青年部部門

1位	53名	沖縄県 名護市商工会青年部
2位	37名	栃木県 壬生町商工会青年部
3位	28名	和歌山県 みなべ町商工会青年部

した。また、「主張大会」では、全国6
ブロックの代表者が青年部活動の意義
などについて主張を展開しました。
さらに、基調講演では、旧山古志村長の
長島忠美氏が「言葉より行動」リーダー
のあるべき姿」をテーマに、中越地震
の際の経験を語りながら、災害対策に
関する提言を行いました。

女性部だより

恩納村商工会女性部が 全女性連 まち(地域)づくり顕彰!!

一人暮らしのお年寄りへ
旧正月のお節料理 絆も宅配

「第16回商工会女性部全国大会 in ふく
おか」において、まち(地域)づくり顕彰
を受賞された、恩納村商工会女性部の
事業内容を紹介します。

女性の特性を活かした地域コミュニ
ティー事業として、旧正月の大晦日に
恩納村内の一人暮らしのお年寄り(80
歳以上)へ、商工会女性部手作りのお節
料理を宅配する活動を平成5年から
始め今年で22年目となります。

沖縄県では旧正月を祝う風習が各地
で残っており、新たな年を美味しい食事
で更に健康に過ごして欲しいという
願いを込めて、できるだけ村内の食材
に拘り昔ながらの沖縄料理をひとつ
ひとつ手作りしています。

活動当初は、料理講習会を兼ねての
実施で30件程度の配達でしたが、今年は
約150件の配達となり村琉歌会で
詠まれた「初春ゆけて 年や重ねてん
フルウカワカク ラチイカナ
心若わかと暮らちいかな(新年を迎えて、
また年を重ねてきたが気持ちはいつ
までも若々しく暮らしていきたい)」と
書いた「のし」も添えました。メニューは、
豚肉や魚料理、干切りイリチャー(炒め



物)など、沖縄料理の定番品で健康的な
お節料理に仕上げられています。一人暮らし
のお年寄り世帯の確認や各世帯への
配達など、女性部のみでは対応できない
ところは、民生委員の方や各自治会の
方の協力を得て地域が一体となって取り
組んでまいりました。昨年より「おんな
の駅なかくくい市場」より食材の提供
を受け、地元の食材をふんだんに使用
し更に美味しい料理を作っています。
このお節料理宅配サービス事業は、
お年寄り世帯の確認、メニューの選択、
買い出しから仕込み、配達までと1ヶ月
以上かけて行う一大事業ですが、各世帯
へ配達した際にお弁当をうれしそう
に待ちわびているオジーやオバーの
笑顔と「いつも美味しいお弁当をあり
がとう!来年もお願いね!」の言葉を
励みに、部員が一丸となり22回も続く
継続事業となりました。今後も地域に
根ざした商工会女性部活動に取り組み
ます。

しま工房 経営革新物語

monogatari

うるま市商工会 経営指導員 城間 敦子
 沖縄県商工会連合会 スーパーバイザー 呉屋 正幸

今回は、うるま市の「しま工房」代表 松島良太さんの経営革新承認事例をご紹介します。

開業から今日までの状況

しま工房は、平成元年7月に創業。主に店舗サイン・横断幕・ステッカー等の屋外広告全般の企画制作・施工を行っています。近年、業界では景気低迷や同業他社との低価格競争に加え、デザインソフト等の普及によりユーザー自らが広告物を作るが増えています。平成13年より父の片腕として勤務、経営のノウハウを学びながら、平成23年1月に事業を承継しました。

代表者になって当社の経営課題は、売上の伸び悩み、減益傾向にある現状を踏まえ、安定した利益確保のためにこれまでの受注制作中心の営業から、企画提案型への事業発展が課題となっていることを実感しました。

経営革新計画に至るきっかけ

そのような中、自らが部長を務める商工会青年部主催の「経営計画作成セミナー」受講後に、今まで思い描いていた計画を青年部担当である城間敦子経営指導員に相談したことで、経営革新計画へ取り組むきっかけとなりました。

経営革新計画の策定にあたり、

セミナーの講師であった中小企業診断士 竹内成人氏より、事業としての可能性やビジネスプラン策定についてアドバイスをもらいながら、計画書の作成をすすめていきました。計画は、動くものを媒体とする広告を表現するラッピング広告事業で、これまでの事業経営で培った技術を活かし、取引先との連携で従来の広告物との差別化を図り、新規性・話題性ともに効果のある広告物で事業化をすすめていく内容であります。

先代からの取引先とリピーター客やその紹介客が多い恵まれた環境の中で、既存の設備で一括自社施工が可能な本計画に取り組み、広告プロデュースによる企画提案型事業へとスライドする事業展開となります。

経営革新計画評価委員会終了時の松島氏は「プレゼンテーションは、良い緊張感で臨め、達成感を味わえることが出来た。」とのコメントがありました。

自らの企画立案を計画書に落とし込んでいくことが自信へとつながり、目標へと繋がったように感じました。



新たなビジネスモデルで提案した動く広告のイメージ

これからの支援

これからは、承認された計画に

基づき事業展開がされますが、商工会の幅広いネットワークを活用した集客支援や計画を具現化する為のフォローアップへと継続的な支援をおこなう上で、支援事業所と経営指導員との連携を密にしながらも、SVとしてサイドからサポートして参ります。



日々の業務中に経営革新計画書作成を行う松島代表(左)と城間指導員(右)の様子。



達成感を得て経営革新認定書を持つ松島代表

うりずん桜



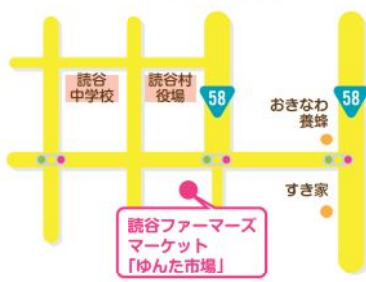
ニッキー



野生爆弾

主催 | 沖縄県商工会青年部連合会中部支部
 共催 | 沖縄商工会議所青年部
 後援 | 中部広域市町村圏事務組合、沖縄県商工会連合会、
 沖縄県商工会青年部連合会、FM よみたん

読谷ファーマーズマーケット ゆんた市場前特設会場



お問い合わせ先 沖縄県商工会青年部連合会中部支部事務局
 担当: 普久原 TEL.098-897-0111

中部広域連携事業

ちゅーば

広域産業まつり

in よみたん

H27 2月8日(日)

・10:00 ~ 20:00・

●加入してよかった福祉共済。
 大切な商工会会員の皆様だからこそ加入できる特別な制度です！

企業紹介

今回は、南風原町宇照屋の琉球絣伝統技術を代々引き継ぎ、創業135年となる(有)大城織物工場の代表者である大城哲(さとし)氏を訪ねて、これまでの歴史とこれからの琉球絣についてお話を伺いました。

創業から現在までの会社の状況

(有)大城織物工場は明治12年に曾祖母が20歳で創立して以来、家業として代々引き継がれ現代代表者で5代目に至り、主に琉球絣と南風原花織を製作しています。

大城力メ(祖母)は新しい琉球絣の製作に力を注ぎ「現代の名工」に選ばれ高い評価と人気を得ました。その結果、4代目で清栄(父)の時代には県外販路を広げ、本土問屋向けの量産体制となり、バブル期には下請けの織子さん100名を抱えるほどに工場は成長しました。

事業承継に関すること

家業を継いだのは平成2年、父が病に倒れたのをきっかけに沖縄へ帰郷。その後、父の他界により事業を引き継ぎましたが、急な事業承継で当初はどれだけ売れているか把握するため反物の在庫を確認することから初めました。

次の世代への技術承継については

後継者不足も深刻な問題となっており、琉球絣事業協同組合では技法承継のために数年前から後継者育成事業

も行われております。大城さんは、後継者についてはまだ決まっていないとのことでしたが、沖縄の誇る琉球絣技術を次世代へ継承することは自身の大切な役割でもあると考えているため、絣を作りたいと思う人がいれば継承しても良いと今は考えているようです。「今が踏ん張り時！」と力強く答える大城さんからは、130年余りに渡り受け継がれてきた技術者としてのDNAと、祖母から受継いだ「手を抜かず良いもの作りに努める事への熱い想い」が伝わってきました。



南風原町商工会の伊波局長、萩堂SVへ琉球絣について熱く語る大城社長



県連ホームページアドレス

URL: <http://www.oki-shokoren.or.jp>

国際通りで50周年を迎えた老舗「おおき屋」、反物やネクタイ、バッグなど贈答品に最適な商品があります。

検索

本取材記事の詳細は県連HPにも掲載しておりますので、続きはネットをご参照ください。

あれから40年

商工会設立40周年

今年度設立40周年を迎える商工会をご紹介します。40年前各地の商工会はどんな様子だったのでしょ。写真をもとに振り返ってみましょう。



毎年恒例の国頭村まつりへ運営支援を行う会員



年末お楽しみ抽選会に来場する地域の皆様



設立10周年記念式典の様子



今も続くクリーンキャンペーン(昭和60年の様子)

◎国頭村商工会

当会は、昭和49年11月に村内商工業者有志が集まり、県下10番目の商工会として設立され、年末お楽しみ抽選会、イルミネーション設置事業、村内クリーンキャンペーン、地域商品券等独自の事業展開の他、国頭村まつり、国頭村産業まつりにも運営面から関わっている。国頭村は現在、世界自然遺産の登録を目指しており、当会も自然と調和の取れた観光立村を目指し深く関わり商工業者の視点でいろんな提案をしている。また、今年度より村の中心地である辺土名に「辺土名大通り会」を設立し地域活性化のため寄与している。今後も、商工業者のみならず国頭村活性化のため取り組んでいく決意である。

国頭村商工会設立40周年記念式典祝賀会
日時・平成27年3月6日
場所・国頭村商工会館2階ホール

●商工会会員募集中 商工会は行きます。聞きます。提案します。

会員皆様のお知り合いの方で、まだ、商工会に加入されていない事業所の方がいらっしゃいましたら、ぜひお近くの市町村商工会へご紹介ください。

産業支援資金

かいぎん

トリプル旋風

無担保の場合 最高 **1,000万円**まで

担保付の場合 最高 **3,000万円**まで

沖縄の「トリプルK(観光・健康・環境)」事業に
必要な資金を積極的にサポートします!!

創業・新事業の方も
ご相談下さい。

観光
関連資金

環境
関連資金

健康
関連資金

県内の産業〈観光・健康・環境〉を力強くサポート!

ご利用いただける方	県内にて事業を営む法人・個人事業者の方
お使いみち	トリプルK(観光・健康・環境)関連産業に必要な事業資金。 <small>(主な関連産業)</small> 観光関連施設(宿泊事業など)、レンタカー、ガソリンスタンド、パークینگ、マリッジジャー、お土産店、沖縄の織物、観光客が利用する飲食関連(コンビニ・スーパー・食堂・レストランなど)、その他観光関連事業に必要な資金 健康食品・健康機器製造販売、医薬品・化粧品製造販売、健康食品・健康機器販売、介護関連事業(デイサービス・介護老人施設など)、医療関連事業(一般的な診療院・はり・マッサージ・歯科)、スポーツ関連施設、その他健康関連事業に必要な資金 新エネルギーに関連(太陽光・バイオマス・風力・地熱・水力)、リサイクルビジネス(容器包装・家電・食品・建設など)、省エネ設備(空調機器・換気・電灯・照明・冷蔵・冷凍設備、蓄熱材)、環境対策設備(産業物の排出抑制・再生利用にかかる浄化・廃熱利用・節水設備など)、その他環境関連事業に必要な資金
	無担保 50万円以上 1,000万円以内 有担保 100万円以上 3,000万円以内
	無担保 運転5年以内(設備3ヶ月)、設備7年以内(設備6ヶ月) 有担保 運転10年以内、設備20年以内(設備12ヶ月) <small>*但し、設備の場合は投資対象物件の法定耐用年数の範囲内とします。</small>
ご融資利率	当行所定の利率(変動金利) ※詳しくは窓口までお問い合わせください
ご融資形式	証書貸付
ご返済方法	元金均等月賦返済、元利均等月賦返済
保証人	法人の場合 代表者または実質的な経営権を有する方(会長、相談役等) 個人事業者 原則不要
ご相談に必要な書類	法人の場合 決算書類一式(2期分か1期分) 代表者の運転免許証またはパスポート等 確定申告書(2期分か1期分) ご本人の運転免許証またはパスポート等

◆ネーミングの由来 3産業が沖縄のリーディング産業として県内外に旋風(つむじ風)を起すようにという願いをこめて

詳しくは海邦銀行窓口または営業担当者へお申出ください。
※お申込にあたっては当行所定の審査をさせていただきます。ご希望に沿いがねる場合もございますので、予めご了承ください。

KAHO 海邦銀行
http://www.kaho-bank.co.jp/

手続き簡単 迅速回答!

無担保

スピード審査

第三者保証人は不要

融資期間最長10年

最高8,000万円までご融資

順風満帆

じゆん ふう まん ばん

ビジネスローン

沖縄県信用保証協会提携

●詳しくは、りゅうぎん窓口または下記のフリーコールまで

フリーコール **0120-19-8689**

受付/9:00~17:00
(銀行休業日は除きます。)

ながいおつきあい
りゅうぎん
琉球銀行

※尚、審査の結果ご希望にそえない場合もございます。

平成26年6月2日現在

小規模企業の経営者の皆さまへ

退職後のゆとりある生活のために

小規模企業共済制度

先行き不透明なこの時代。
退職後の生活資金は
万全ですか？

未来のために
小さな一歩

経営者の皆さま。
退職金の準備を中小機構がお手伝いします。

小規模企業共済制度に加入し、毎月掛金を納付すれば、退職時に共済金が支払われ、現役引退後も安心した生活設計が立てられます。

- ① 常時使用する従業員の数が、20名以下
(商業、サービス業は5名以下)の個人事業主、共同経営者、
及び会社等役員の方が対象です。
- ② 掛金月額が1,000円～70,000円の範囲内
(500円単位)で自由に選べます。
- ③ 毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば課税対象所得
400万円の方なら約11万円の節税になります。
- ④ いざという時に掛金合計額の一定の範囲内で事業資金等
の貸付けが受けられます。

●本制度の詳細内容は、ホームページまたはパンフレットをご覧ください。